健康経営関連の目標と実績

※補足がある場合を除き、関西電力株式会社と関西電力送配電株式会社の合算実績

			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 （確定次第順次更新）
健康取組みに関する指標	健康取組みの参加人数		15,039人	10,850人	10,839人	9,935人	
	健康教育の受講者数		2,132人	5,227人	5,829人	5,793人	
	女性特有の健康課題に関する教育の延べ受講者数		–	–	2,270人 （累計）	16,562人 （累計）	19,546人 （累計）
からだの指標	適正な体重	BMIが18.5以上25未満の者の割合	67.7%	67.5%	67.3%	67.1%	65.8%
	運動習慣	週2日以上の運動をする者の割合	35.7%	37.1%	39.2%	39.6%	40.1%
	喫煙習慣	喫煙者の割合	24.2%	22.9%	21.7%	20.8%	20.2%
	適正な睡眠	睡眠により十分な休養が取れていると回答した者の割合	80.1%	81.0%	79.7%	77.9%	77.1%
	飲酒習慣	1日平均2合以上飲酒している者の割合	13.0%	10.4%	12.8%	13.7%	17.1%
こころの指標	ストレスチェック測定人数、受検率		17,758人 92.5%	17,567人 92.6%	16,994人 90.7%	16,988人 91.9%	16,916人 93.7%
	ストレスチェック結果（高ストレス者率）		6.3%	5.9%	6.2%	6.7%	6.2%
	ワークエンゲージメント	意欲を持って仕事ができているか	「（まあ）あてはまる」が70.2%	「（まあ）あてはまる」が72.1%	「（まあ）あてはまる」が65.4%	「（まあ）あてはまる」が67.0%	「（まあ）あてはまる」が67.6%
		仕事に意義・やりがいを感じる	「（まあ）あてはまる」が71.2%	「（まあ）あてはまる」が73.3%	「（まあ）あてはまる」が65.8%	「（まあ）あてはまる」が68.8%	「（まあ）あてはまる」が69.8%
		仕事をしていると活力がみなぎるように感じる	–	–	「（まあ）あてはまる」が41.9%	「（まあ）あてはまる」が47.3%	「（まあ）あてはまる」が48.8%
その他の指標	定期健康診断受診率		–	–	–	–	100%
	アブセンティーイズム（欠勤・休職）		1.05日	1.13日	1.35日	1.38日	1.50日
	プレゼンティーイズム		–	–	78.7%	83.0%	83.4%
	平均勤続年数		22.4年	22.2年	22.1年	21.9年	21.5年
	離職率		0.58%	0.63%	0.90%	0.97%	1.10%
	災害度数率		0.28%	0.28%	0.29%	0.18%	0.45%
		グループ会社	0.49%	0.84%	0.67%	0.69%	
	死亡災害件数		0件	0件	0件	0件	0件
	健康に関する資格保有者数		1,033人	1,179人	1,282人	1,411人	1,517人
	労働組合加入率		–	–	86.8%	86.4%	83.0%

【実績値に関する補足】

健康取組みの参加人数：（2020年度）全社共通の取組みの延べ参加人数
（2021年度以降）従業員アンケートより

健康教育の受講者数：（2020年度）全社共通の教育の延べ受講者数
（2021年度以降）従業員アンケートより

女性特有の健康課題に関する教育の延べ受講者数：2022年度以降に実施した全社共通教育の延べ受講者数

ワークエンゲージメント：ストレスチェックにおける各設問への回答者の割合
測定人数、回答率はストレスチェックの測定人数、受検率と同様

アブセンティーイズム：欠勤・休職日数の全従業員平均（傷病を理由とした有給取得日数は除く）
測定人数（対象）は全従業員
※算出方法の変更に伴い、2021年度の数値を変更

プレゼンティーイズム：病気やけががないときに発揮できる自分の出来を100%として、過去4週間の自身の仕事を評価（1～10）した結果の回答者平均
測定人数、回答率はストレスチェックの測定人数、受検率と同様

離職率：数値は医療・運輸職員を除く

災害度数率（グループ会社）：2022年度までは主要工事を請け負うグループ会社代表3社の平均値、2023年度以降は主要関係会社の平均値を採用

健康に関する資格保有者数：以下資格の延べ保有者数
・メンタルヘルスマネジメント検定（Ⅰ種）
・メンタルヘルスマネジメント検定（Ⅱ種）
・メンタルヘルスマネジメント検定（Ⅲ種）
・日本健康マスター検定（エキスパート）

労働組合加入率：ユニオン・ショップ協定に基づき、対象者の労働組合加入率は100%

【からだの指標の目標値】
生涯にわたり、健康を維持する上で重要と考えられる５つの生活習慣について、健康経営の先進企業平均を目標としている
適正な体重：71%以上
運動習慣：21%以上
喫煙習慣：26%未満
適正な睡眠：60%以上
飲酒習慣：14%未満